

令和 7 年11月18日

焼津市長 中野 弘道 様

焼津市こども未来部指定管理者運営評価委員長
村松 久美

焼津市こども未来部指定管理者運営評価委員会報告書

施 設 名	ターントクルこども館
事業年度	令和 6 年 4 月 1 日から令和 7 年 3 月31日まで
指定管理者	一般社団法人やいづ子育て・多世代交流支援協会ことこと
担 当 課	焼津市 こども未来部 子育て支援課

委 員 会 報 告 事 項	評 価
令和 7 年11月 4 日に本委員会を開催し、令和 6 年 4 月 1 日から令和 7 年 3 月31日までのターントクルこども館の管理運営について、指定管理者のヒアリング及び担当課からの評価説明を経て審議を行った。 同施設は指定管理制度導入初年度であり、指定管理者にとっても法人設立後初の管理運営であった。 限られた人員の中で業務を円滑に進めるために、人柄を重視した採用を実施する方針により、職員同士の結束力が高まり、業務が円滑に進行したことが確認された。職員同士のコミュニケーションが円滑なことから、利用者へのサービス提供においても効果的な結果として現れていた。 清掃などの衛生管理においては、仕様書を上回る基準での管理がされていた。常に快適な空間を提供している点は評価できる。 収支においては、入場料の増加と支出の圧縮により、指定管理 1 年目より黒字化が達成されたことは特筆すべき成果であり、指定管理者の経営努力が実を結んだ結果と評価する。 以上により、ターントクルこども館の運営全般において、協定書、仕様書等が順守され、その水準に沿った管理内容であると判断し、全委員一致で「適正」との結論に達した。	適 正